

令和元年第2回宝達志水町教育委員協議会会議録要旨

開会日時 令和元年6月12日（水）
会議場所 宝達志水町生涯学習センター 2階 第一會議室
出席委員 北山教育長、市村委員、松田委員、大崎委員、近岡委員
欠席委員 なし
説明員 岡田学校教育課長、笠松学校教育担当課長、定免生涯学習課長、村井文化財室長

開 会 午前9時56分

1 教育長事務報告

会議資料1ページにより要点報告を行った。

2 報告事項

(1) 青少年国際交流推進事業について

定免生涯学習課長が資料に基づき説明を行った。

(2) 宝達志水町教育委員会所管の委員の委嘱について

岡田学校教育課長が資料に基づき説明を行った。

(3) 第15回羽咋郡市中学校陸上競技大会結果について

笠松学校教育担当課長が資料に基づき説明を行った。

(4) 第34回羽咋郡小学生陸上競技大会結果について

笠松学校教育担当課長が資料に基づき説明を行った。

3 その他

(1) 教育委員会学校訪問を終えて（委員の感想、要望等）

各委員が感想や要望を述べた。

(2) 宝達志水町総合教育会議について

岡田学校教育課長が説明を行った。

(委員の意見等)

質問	市村委員（青少年国際交流推進事業について） ○実行委員会委員で審査して、基準を満たしている応募者 10 人の全員が派遣されるとのことだが、審査基準はどういう設定なのか。
回答	定免生涯学習課長 ○点数制にしており、アンケートや作文を、志望の動機などの項目に従って、実行委員会委員 8 人が評価シートに従って点数をつけた。基準点を超えていいる方を総合的に判断して基準を満たしたこととした。
質問	大崎委員（青少年国際交流推進事業について） ○派遣事業が終わって帰ってきたあと、本人、学校、町など、交流事業で得た体験やメリット等をどのような形で還元するのか。
回答	定免生涯学習課長 ○11 月の宝達中学校の学校公開日に、体育館で派遣事業の報告会をおこなっている。生徒及び来校している保護者に報告と感想等を発表している。高校生の場合は、所属している高校で発表又は報告している。派遣事業について、ヌーサの研修生をホームステイで受け入れることを条件としている。派遣事業から帰国後もホストファミリーやホストスチューデント等とメール等で交流を深めており、国際感覚を身に附けています。
質問	市村委員（青少年国際交流推進事業について） ○中学校で報告会をされているのなら、教育委員の皆さんにも聞く機会を与えていただければ、直接、生徒から感じたことなどを聞くことができるので、ぜひ、声をかけていただきたい。
回答	定免生涯学習課長 ○いろいろな町で国際交流事業を実施しており、いろいろな報告会の方法がある。当町では中学校で発表会をしているので、教育委員の皆さんにもご連絡し、生徒の発表を聞いていただきたいと考えている。
質問	松田委員（青少年国際交流推進事業について） ○海外では、テロ、災害、事故、病気等があるが、ヌーサでの安全対策について、どのように取り組むのか。
回答	定免生涯学習課長 ○オーストラリアは比較的安全であると生徒に伝えた。絶対に安全ということはないということを肝に銘じることと伝えた。日本でも事件や事故のニュースがよく報道されている。オーストラリアでも、自分の身を守るように伝えた。この派遣事業でも保険は掛けている。海外でのケガ等は多額になると聞

	<p>いているので任意の保険は、生徒の自己負担で全員に掛けていただいている。生徒の保護者やホームステイ先の連絡先を把握して連絡できるようにしている。委託している旅行会社の現地支店の連絡先も把握しながら万全の連絡体制を取っていきたい。</p>
質問	<p>市村委員（その他）</p> <p>○エアコン設置工事の進捗状況と今後の予定を教えてほしい。</p>
回答	<p>岡田学校教育課長</p> <p>○エアコン設置工事は、小学校5校で普通教室をメインに取り付けを行う。</p> <p>3月末に契約を結んで、エアコンの発注等の準備作業を進めている。外構工事をしている学校もある。小学校では運動会が控えていたこともあり、運動会が終わってから足場工事をしてほしいと要望したので、今後、足場を組んで室外機の設置などの作業に入る。2学期から始動できるようになる。</p>
質問	<p>市村委員（その他）</p> <p>4月や5月と比較して、現在の不登校やいじめ等の状況を教えてほしい。</p>
回答	<p>笠松学校教育担当課長</p> <p>○大きくは変わっていないが、児童相談所に連絡をとり、健康福祉課のケース会議に事案を出したり、また学校は保護者と連絡を取りながら進めたりしている。いじめに関しては大きなものはないが各学校で毎月アンケートを取っている。小さなことも、どういう対応をしたか記録するよう学校には指示をしている。</p>
質問	<p>市村委員（その他）</p> <p>○教材費の保護者の負担軽減を図るために、例えば毎年繰り返し使えるものが個人負担ではなく学校備品とするなど、学校内で検討や対策を行ったことはあるか。</p>
回答	<p>笠松学校教育担当課長</p> <p>○詳しい調査は行っていない。一般的に兄弟姉妹で使用できるものは使っていただき、個人で学習に必要なものは購入をお願いしている。既に持っていて使えるようでしたら買わなくてもよいこととしている。学校で検討会議を開いているかどうかはわからない。</p>
質問	<p>市村委員（その他）</p> <p>○他市町との比較はしているのか。</p>
回答	<p>笠松学校教育担当課長</p> <p>○比較していない。</p>

質問	市村委員（その他） ○学校教育課で今年度、重点的な目標や新しい企画はあるか。
回答	岡田学校教育課長 ○小学校のエアコンの設置工事もある。今年度の大きな予算は、小中学校のパソコンが Windows7 でサポートが終了するので、リースによる更新を考えている。プログラミング教育が来年度から実施されるので力を入れてほしいと学校に指導していきたい。
質問	市村委員（その他） ○町内に1週間ほどクマが出没し、登下校の対応が大変だったと思う。樋川小の校長が自らさすまたを持って対応していたので、保護者や児童に学校との信頼関係が深まって安心できたのではないかと思う。クマの出没は今後増えてくると思う。各学校でも今回の対応や教訓を精査して頂き、各学校で情報共有をしてもらい今後に生かしていただきたい。 ○クマだけでなく、イノシシや不審者がいつ出没するかわからないので、さすまたに加えネットランチャーも各学校にいくつか配備したほうがいいのではないか。
回答	岡田学校教育課長 ○クマの対応は大変だった。捕獲はできなかったが、現在は目撃情報が途絶えている。帰りは集団下校し、登校時は保護者が安全を確認し登校していただいた。町の安心ホットメールには、教職員も登録しているので、目撃情報等は把握できている。学校からはメール等の連絡網で保護者あてに発信している。学校間も各学校が保護者あてに発信した内容も共有している。 ○ネットランチャーは持っている学校もある。各学校の配備は今後検討していかない。
回答	北山教育長 ○ネットランチャーは相見小に配備されている。ネットランチャーは人間には有効的だが、クマやイノシシの場合は、包むことが難しく、包んでも破って逃げる可能性がある。これからクマやイノシシは減らないので対策は難しい。学校の先生が行うことが授業に影響が出るので、町を挙げて対応しなければならない。
質問	近岡委員（その他） ○指導主事訪問の資料は当日渡され、見る時間がないので、事前に頂くことはできないか。

回答	笠松学校教育担当課長 ○事前に学校から提出があった場合、対応したい。
質問	大崎委員（その他） ○学力テストの内容も変わったと思うが、昨年と比べて上がった、同じ、下がったなど、教育委員会はどのように思っているか。樋川小の自校採点の結果が出てなかつたのでわかるようなら教えてほしい。
回答	笠松学校教育担当課長 ○樋川小の自校採点はすぐにはわかりません。学力に関しては、小学校は同じですが学校間の差が開いているのは改善したい。小学校や中学校の授業が勝負だということは徹底していく。中学校では校長のビジョンのもと教科担任制なので、今までしてきた指導を崩せないという先生もいた。全職員が教科の枠を超えて同じスタイルで行うことを始めたところである。授業に力を入れて、深い学びにつながる対話にシフトしていかなければならない。今後も指導していきたい。
質問	松田委員（その他） ○ALTがいる授業は活気があり、学習のモチベーションが上がるのではないかと思う。 ○クマと不審者の対策で、安心ホットメールに新しい情報が次々に入ってくるので良いことだと思う。情報は早さが命。
回答	岡田学校教育課長 ○新任のALTは、非常にまじめで休憩時間も勉強しており明るいと教頭から聞いている。 ○クマや不審者情報もメール配信ですが、今年度は、不審者情報はないが、今後も学校教育課に連絡があったものはすぐに安心ホットメールで配信したいと思っている。

閉会　午前11時11分